

開催日	平成27年10月22日	時 間	10:00～12:00
場 所	金沢地区センター	出席人数	15名
講 師	真田 雅行氏	作成者	堀井 克子
テーマ	第二学習 越後人北前船漂流談（新津 小泉家文書）		
概要	<p>越後人北前船漂流談</p> <p>早川村長門屋次郎左衛門竜宮丸 水主 中村浜 戸三郎</p> <p>○天保三辰年（1832）八月十二日 早川村長門屋次郎左衛門から雇われ戸三郎を含め都合八人、荷を積み松前江差出帆、兵庫へ向う。途中しけとなり、方角を見失い流され大東洋（太平洋）出て漂流。</p> <p>○漂流中の様子。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蓄えの水を切らし、雨水を飲みしのご。 ・乗組の一人病気となり死去。水葬にするまでの経緯。 ・その後も全身のむくみ等の病により都合四人死去。 ・残る四人も飯米の不足など過酷な日々をおくる。 <p>○漂着、ようよう十一月三日頃、ハワイオハホト（オアフ島）へ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ことばの不通により紙筆でのやりとり。 ・ミチバランチという人の家で世話を受ける。 ・回り一体の島、家の形体、暮らしぶり、食、髪型、服装、等見聞きする。 <p>○帰国の懇願がかない、凡そ壹年半程居たハワイをたちセンカ（ロシア領）へ今のアラスカ・シトカ。売船に便船して海上三十日、船頭他船の形体、食事その他、生活に触れている。詳細略。</p> <p>○以上、前半の文書をよみすすめる。</p> <p>参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漂流略図 ・新潟県北部略図 ・年譜（出帆から帰国・帰村まで） 		
予定	平成27年11月12日 10:00～12:00 於:金沢公会堂3号室 第一学習 永嶋家文書①		